

## 令和6年度第6回都市経営会議 令和6年(2024年)8月5日(月)開催

### 1 公の施設(宝塚市立子ども館)の指定管理者の指定について

【提 案】 子ども未来部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 地域児童館や子ども館ごとに指定管理の期間が異なるが、期間を合わせた方が審査等を行う際に効率的ではないか。複合施設もあり中々難しい面もあると思うが、例えば高司児童館であれば単独の施設であるため、子ども館と一緒に審査した方が効率的であるように思う。これまでそのような検討を行ったことはあるか。
- ⇒ 今まで議論はしてこなかったが、確かに指定管理の期間をそろえることで、事務も進めやすくなる。今回の意見を参考にさせていただきながら、次回選定時に検討したい。
- ・ 委員報酬のこともあるが、指定管理者の選定に係る事務の手間は大きいと考えられるため、まとめた方が効率的であると思う。今後の課題としていただきたい。

### 2 宝塚市廃棄物の適正処理、減量及び再利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【提 案】 環境部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 答申書に、審議会から「市として、オフィスの紙ごみの資源化のための施策について調査検討してください。」「神戸市が実施している事業系ごみの有料指定袋制度があり、減量効果も大きいことから、今後の導入に向けて調査研究をすることを求めます。」との意見が付されているが、今後の対応方針は。
- ⇒ 意見をいただいた件については、3年後に新施設に焼却施設ができることに伴い手数料改定が必要となることも含めて、審議会で議論しながら調査研究を進めていきたい。
- ・ 神戸市の事例については、今後の導入に向けて調査研究をすることを求めると記載があるため、しっかり対応願いたい。

### 3 公の施設(宝塚市立宝塚自然の家)の指定管理者の指定について

【提 案】 社会教育部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 公共施設マネジメント推進会議では、施設の在り方検討が必要ではないかと意見が出ていたかと思う。今後5年間の指定管理期間の中で検討を進めることになると思うが、検討の進め方等について、担当部としてはどのように考えているか。

⇒ 施設ができてから 50 年以上が経過する中で、安全管理上も含め、今後の施設の在り方について十分検討する必要があると認識している。庁内横断的に検討会を立ち上げ、様々なアイデアを持ち寄り、今後の利活用について検討したい。その際には、この 5 年間の取組を並行して検証しながら進めていきたい。

- ・ 大きな判断も必要になってくるため、5 年という期間は長いようで短い。年度ごとに実施すべきことを決め、着実に実行してほしい。
- ・ 審査結果表の中の「施設の特異性」の項目のうち、「西谷地域の活性化につながる提案（計画）内容となっているか」について、D 委員が 10 点満点中 2 点という極端に低い点数を付けておられるが、何か理由はあるか。

⇒ 西谷地域全体の活性化に繋がるかという観点から厳しいご意見をいただいている。もともと市立宝塚自然の家は、北部振興を図る上での重要な施設という認識のもとで審査を行い、その中で、提案内容が不十分ではとの指摘をいただいた。それが「地域を巻き込んで、子どもたちがふるさと意識の醸成ができるような事業に取り組むこと。」という付帯意見に繋がっている。この点については指定管理者単独で解決できる問題ではないため、北部地域全体を活性化する方策について、担当部のほか、庁内横断的に指定管理者とともに考えてきたい。総合点においては及第点、この項目については指摘事項と捉えている。